

ADSL 簡単接続ガイド

インターネットに接続しよう！！

はじめてでも
かんたん！

WB51940

ここでは本ルータ(RT56v)にパソコンを1台接続し、ADSL接続により、インターネットへ常時接続するまでを説明します。条件が異なる場合や回線契約などについては【設定マニュアル】の第3章、第4章をご覧ください。

ADSL接続は、一般回線を使って高速にインターネットへ常時接続する方法です。
お住まいの地域の電話局がADSL接続に対応していて、以下の条件を満たしていれば利用できます。
ADSL対応プロバイダに「ADSL接続」の契約をお申し込みください。

■ 設定を行うためには、プロバイダから通知される以下の情報が必要です

契約時に入手した接続情報の書類をご確認ください。

プロバイダから通知される情報

- ユーザID *1
- パスワード *1
- DNSサーバアドレス *1 *2

*1：プロバイダにより各情報の呼び方が以下のように異なります。

ユーザID 認証ID、アカウント名

パスワード 認証パスワード、初期パスワード

DNSサーバアドレス ネームサーバアドレス、ネームサーバIPアドレス、DNSサーバIPアドレス

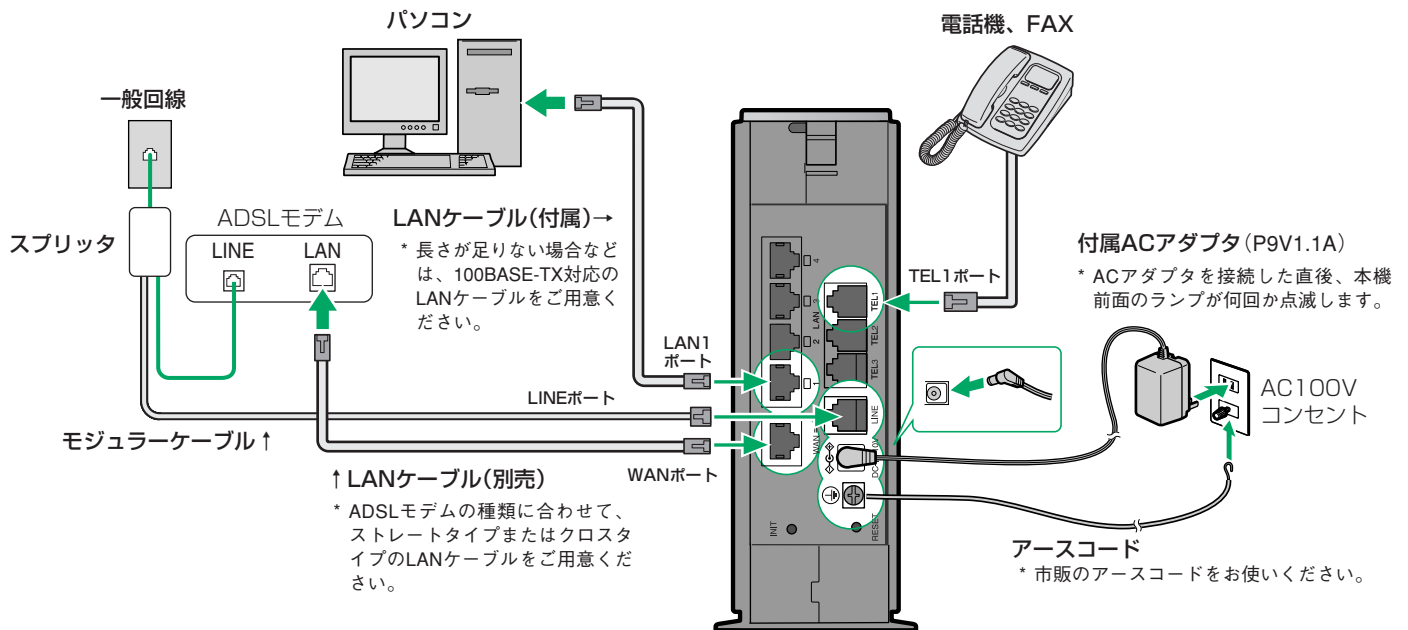
*2：DNSサーバアドレスが自動取得かユーザ入力かは、プロバイダにより異なります。

もしくは、DNSサーバアドレスの設定が不要な場合(通知されない場合)もあります。

手順 1

ルータにADSL回線を接続する

1 ADSLモデムの電源を入れ、パソコンの電源を切った状態で、下図に従って各配線を行ってください。



ご注意

- ADSLでインターネットに接続する場合、本機をADSL用の一般回線に直接接続することはできません。別途LANケーブルを使って本機とADSLモデムを接続してください。

2 本機のランプを確認する。

本機前面のPOWERランプが点灯し、WANランプが点灯または点滅し、ブザーが鳴れば本機が正常に動作しています。

ご注意

- ADSLモデムとパソコンをストレートケーブルで接続するように指定されている場合は、ADSLモデムと本機のWANポートをストレートケーブルで接続します。ADSLモデムとパソコンをクロスケーブルで接続するように指定されている場合は、クロスケーブルで接続します。

3 パソコンの電源を入れる。

本機前面のLANランプが点灯または点滅すれば、パソコンとの接続が正常です。

* LANランプが点灯または点滅しない場合は

LANケーブルが正しく接続されているかどうか、パソコンの電源が入っているかどうか確認してください。

ご注意

- 本機に接続したパソコンやHUBの電源がすべて入っていないときは、LANランプは点灯または点滅しません。
- パソコンの設定によってはLANランプが点灯または点滅しない場合があります。その場合は、必要なネットワーク設定をパソコンで行ってから、もう1度LANランプを確認してください。

4 TEL1ポートに接続した電話機の受話器を上げて、ツーという発信音を確認する。

ご注意

- TEL2、TEL3ポートに接続した電話機は、本機の電源を入れないと通話できません。

5 電話機のボタンを押して、お使いの回線の種類を指定する。

- ダイヤル回線(10Opps)の場合： * (＊) # 2 0 1 1 #
- ダイヤル回線(20Opps)の場合： * (＊) # 2 0 1 2 #
- プッシュ回線の場合： * (＊) # 2 0 1 3 #

「ピー」という音が聞こえて、設定が変更されます。

● 回線の種類がわからない場合は

NTTまでお問い合わせください(116)。

手順 2

プロバイダ情報を設定する

使用するパソコンによっては、この設定の前にネットワークの設定が必要になります。
詳しくは【設定マニュアル】の124ページ~をご覧ください。

設定する前に

ご注意

- プロバイダ契約を解除または変更した時は、必ず本機の接続設定を削除または再設定してください。削除しないまま使っていると、回線業者やプロバイダから意図しない料金を請求される場合があります。

Webブラウザのバージョンを確認してください

●Windows95/98/Me/2000/XPの場合

Internet Explorer 4.0以降またはNetscape Navigator 3.0以降(6.0以降を除く)のWebブラウザが必要です。

お使いのWindows95のバージョンによっては、インストールされているWebブラウザがInternet Explorer 3.0の場合があります。この場合は、Webブラウザをバージョンアップしてください。

●MacOSの場合

Internet Explorer 4.0以降またはNetscape Navigator 3.0以降(6.0を除く)のWebブラウザが必要です。もし、インストールされていない場合は、別途インストールしてください。

設定する

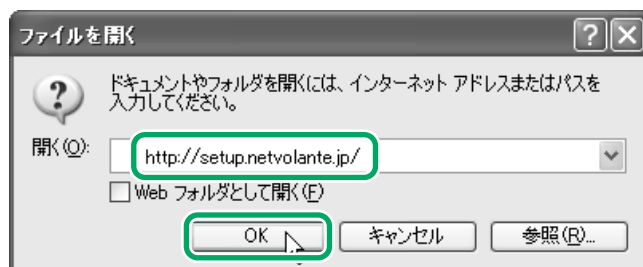
- 1 本機の電源が入っていることを確認する。
- 2 パソコンでWebブラウザを起動して、**[ファイル]**メニューから**[開く]**を選ぶ。
- 3 **[http://setup.netvolante.jp/]**と半角英字で入力してから、**[OK]**をクリックする。

本機のIPアドレス(工場出荷時は192.168.0.1)を半角英数字で入力して開くこともできます。

初めて開いたときは、「RT56vかんたん設定ページへ行く前に」画面が表示されます。2回目以降は、**5**へ進んでください。

ヒント

「RT56vかんたん設定ページへ行く前に」画面が表示されないときは、本機とパソコンの接続や、パソコンの設定を確認してください。



4 本機の管理パスワードを2つの入力欄に入力し、日時を設定してから【OK】をクリックして、確認のメッセージに従って操作する。

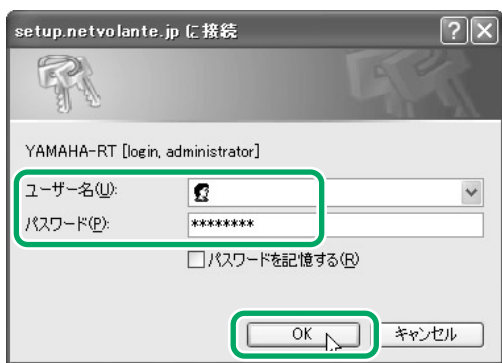
管理パスワードは半角英数字8文字までで、好みに合わせて決めてください(例: RT56v00、yamaha56など)。

ご注意

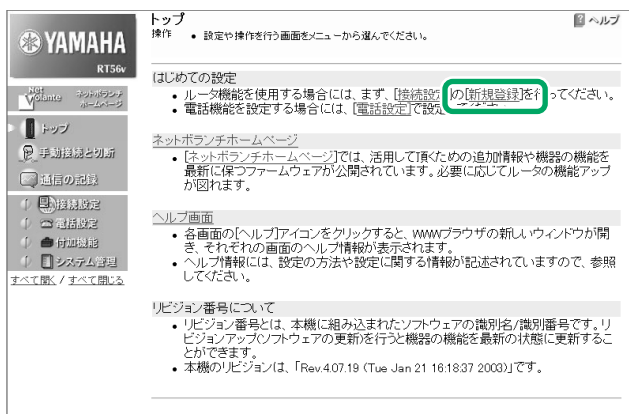
管理パスワードは、本機の設定を変えるときや情報を見るときに必要になります。プロバイダのパスワードとは別に、大切に管理してください。



5 【ユーザー名】欄には何も入力せず、【パスワード】欄に本機の管理パスワードを入力してから、【OK】をクリックする。



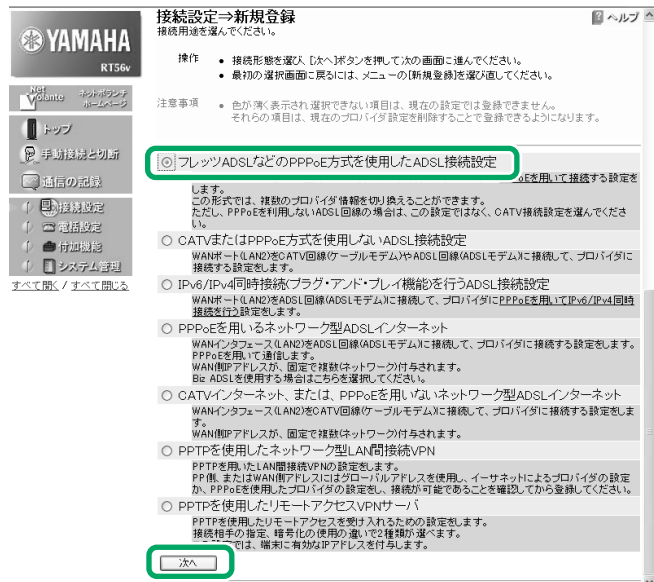
6 【新規登録】をクリックする。



7 フレッツ・ADSL接続を契約している場合*

* NTT東日本またはNTT西日本とフレッツ・ADSL接続契約

[フレッツADSLなどのPPPoE方式を使用したADSL接続設定]を選んでから、【次へ】をクリックする。



フレッツ以外のADSL接続を契約している場合*

* KDDI(DION)、アッカ・ネットワークス、イー・アクセス、ソフトバンクBBとADSL接続契約

[CATVまたはPPPoE方式を使用しないADSL設定]を選んでから、【次へ】をクリックする。




ご注意

ADSLモデムがブリッジモードの場合は、[フレッツADSLなどのPPPoE方式を使用したADSL接続設定]を選んでください。

裏面へ
つづく!

フレッツ・ADSL接続を契約している場合

8 プロバイダの設定情報書類を見ながら、プロバイダ名と各設定項目を入力する。

接続設定⇒新規登録⇒PPPoE(WANポート)によるプロバイダ接続  ヘルプ

接続操作

- パスワードの表示は、入力されていると文字跡に関係なく“*”(asterisk, アスタリク文字)の1文字で表示されます。
- パスワードをクリアする場合は、“*”(asterisk, アスタリク文字)の1文字を削除して登録します。
- 設定する場合には、設定入力後、[登録]ボタンを押してください。

プロバイダ情報			
1	プロバイダ名(PP01)	フレッツ・ADSLプロバイダ <small>(例) xxx@****.jp@以降はプロバイダによって異なります)</small>	半角32文字以内(省略可能)
2	ユーザID	username@provider.ne.jp	半角入力64文字以内
3	パスワード	●●●●●●	半角入力64文字以内
接続方式			
4	接続方式	<small>(自動切断タイムとセキュリティ・フィルタの初期設定)</small> <input type="radio"/> 自動切断する <input checked="" type="radio"/> 常時接続する(自動切断しない、手動切断のみ)	
DNS関連			
5	DNSサーバアドレス	接続時に自動取得する	
6	プライマリDNSサーバアドレス		指定する場合半角入力
7	セカンダリDNSサーバアドレス		(省略可能)
		<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="既定値に戻す"/>	

●プロバイダ情報

- 1 **プロバイダ名**：接続先がわかるような名前を入力します。
- 2 **ユーザID**：プロバイダから指定されたフレッツ・ADSL接続用のユーザIDを入力します。必ず書類を確認して、間違いないように入力してください。
例) username@provider.ne.jp
username@aaa.provider.ne.jp
(サブドメインが付加される場合)
- 3 **パスワード**：指定されたパスワードまたは自分で変更したパスワードを入力します。半角英数字で大文字小文字も正確に入力してください。

●接続方式

- 4 **接続方式**：フレッツ・ADSLの使いかたを選びます。
 - 自動切断する：必要に応じて接続したい場合を選びます。
 - 常時接続する：常に接続したままにしたい場合を選びます。

●DNS関連

- プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されていない場合または自動取得となっている場合
- 5 **DNSサーバアドレス**：『接続時に自動取得する』を選びます。
- 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：空欄
- 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：空欄
- プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されている場合
- 5 **DNSサーバアドレス**：『IPアドレスを指定する』を選びます。
- 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスを入力します。
- 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスが2つある場合に入力します(1つしかない場合は空欄)。

9 入力が終わったら、[登録]をクリックします。

これで設定が完了しました。

さあ！
インターネットに接続しよう！
手順3へ

フレッツ以外のADSL接続を契約している場合

8 プロバイダの設定情報書類を見ながら、プロバイダ名と各設定項目を入力する。

接続設定⇒新規登録⇒イーサネット(WANポート)によるプロバイダ接続

ヘルプ
操作 • 設定する場合には、設定入力後、【登録】ボタンを押してください。

プロバイダ情報		
1	プロバイダ名	ADSLプロバイダ 半角32文字以内(省略可能)
WANポートのIPアドレス設定		
2	<input type="radio"/> 自動で設定する(DHCPクライアントを使用する)	
3	DHCPクライアントの識別名	(省略可能)
4	<input type="radio"/> 手動で設定する	
5	IPアドレス	IPアドレス半角入力
6	ネットマスク	255.255.255.0 (24ビット) マスクビット数
7	デフォルト・ゲートウェイ・アドレス	IPアドレス半角入力
DNS関連		
8	DNSサーバアドレス	接続時に自動取得する
9	プライマリDNSサーバアドレス	指定する場合半角入力
10	セカンダリDNSサーバアドレス	(省略可能)
<input type="button" value="登録"/>		<input type="button" value="既定値に戻す"/>

●プロバイダ情報

- 1 **プロバイダ名**：接続先がわかるような名前を入力します。

●WANポートのIPアドレス設定

・ WANポートのIPアドレスを自動取得する場合

- 2 **自動で設定する(DHCPクライアントを使用する)**：先頭の○をチェック(選択)します。
 - 3 **DHCPクライアントの識別名**：自動取得されるので、入力は不要です。
 - 4 **手動で設定する**：チェックしません。
 - 5 **IPアドレス**：空欄
 - 6 **ネットマスク**：そのまま
 - 7 **デフォルト・ゲートウェイ・アドレス**：空欄

・ プロバイダから、WANポートのIPアドレスが指定されている場合

- 2 **自動で設定する(DHCPクライアントを使用する)**：チェックしません。
 - 3 **DHCPクライアントの識別名**：空欄
 - 4 **手動で設定する**：先頭の○をチェック(選択)します。
 - 5 **IPアドレス**：プロバイダから指定されているIPアドレスを入力します。
 - 6 **ネットマスク**：プロバイダから指定されているネットマスクを入力します。
 - 7 **デフォルト・ゲートウェイ・アドレス**：プロバイダから指定されているデフォルト・ゲートウェイ・アドレスを入力します。

●DNS関連

・ プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されていない場合または自動取得となっている場合

- 5 **DNSサーバアドレス**：『接続時に自動取得する』を選びます。
- 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：空欄
- 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：空欄

・ プロバイダからDNSサーバアドレスが指定されている場合

- 5 **DNSサーバアドレス**：『IPアドレスを指定する』を選びます。
- 6 **プライマリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスを入力します。
- 7 **セカンダリDNSサーバアドレス**：プロバイダから通知されているDNSサーバアドレスが2つある場合に入力します(1つしかない場合は空欄)。

●ご注意

プロバイダの設定情報にユーザIDとパスワード情報がある場合は、ADSLモデム側で設定してください。詳しくは、ADSLモデムの取扱説明書、またはプロバイダの設定説明書をお読みください。

9 入力が終わったら、【登録】をクリックします。

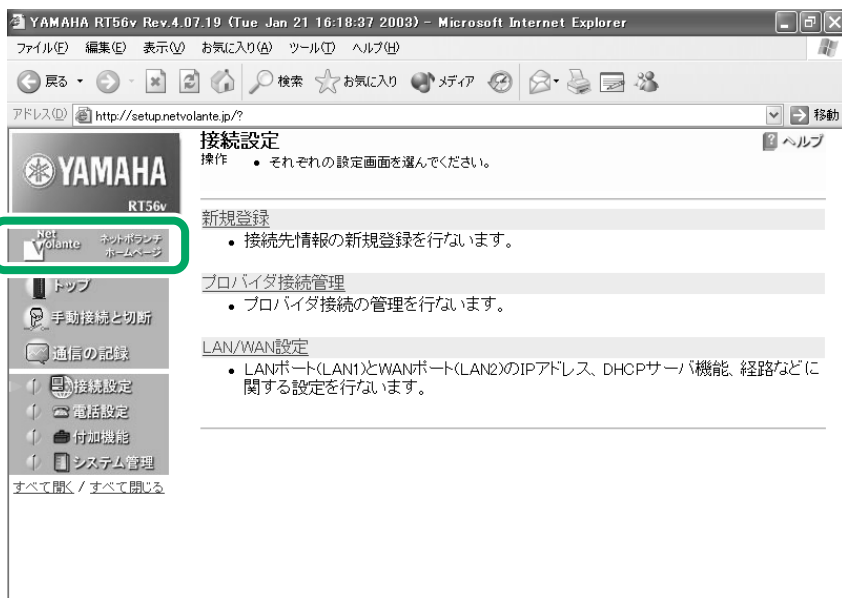
これで設定が完了しました。

さあ！
インターネットに接続しよう！
手順3へ

手順 3

インターネットに接続する

1 画面左上の[ネットボランチホームページ]をクリックする。



ルータの設定が正しく行われていれば、インターネットに接続され、以下のようなNetVolanteのホームページが表示されます。



※上記画面は、2003年1月14日現在のものです。表示内容は常に更新されます。

●接続できない場合または表示されない場合

ユーザIDやパスワードまたはDNSサーバアドレスの設定が間違っている可能性があります。

ブラウザの[戻る]ボタンで手順 3 の1の画面へ戻り、[プロバイダ接続管理]をクリックした後、[登録の修正]をクリックします。プロバイダの設定情報書類を見直しなが設定内容を確認し、大文字/小文字や全角/半角に注意して入力し直してから、もう1度手動接続を行ってください。

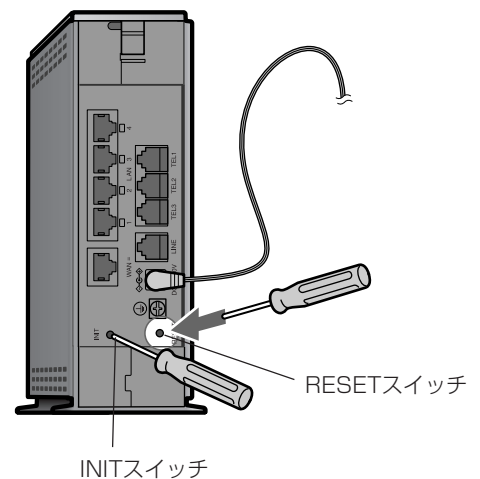
●わからなくなった場合は

本機の設定を工場出荷状態に戻します。以下の手順で行ってください。

INITスイッチとRESETスイッチは、小さな穴の内部にありますので、精密ドライバーやボールペンの先など、先の細いもので押してください。

- 1 本機の電源を入れた状態にします。
ケーブル類を取り外す必要はありません。
- 2 INITスイッチを押しながら、RESETスイッチを押します。
- 3 INITスイッチは押したまま、RESETスイッチのみをはなします。
本体前面のLEDが何度か点滅します。
- 4 INITスイッチをはなします。

本機の設定がすべて工場出荷状態に戻ります。



ヒント

「かんたん設定ページ」を使って、LAN内から一定時間インターネットへのアクセスがない場合に、自動切断するように設定することもできます。